

立川競輪場施設改修工事（第2期）基本設計について

1. 経緯

- ・平成24年
立川競輪場施設改修基本計画策定
立川競輪場走路全面改修工事 事業費：約3.4億円（設計費等を含む）
- ・平成27年7月～平成28年11月
立川競輪場施設改修工事（第1期） 事業費：約25.7億円（設計費等を含む）
※施設改修工事（第2期）は建設資材の高止り及び開催規模適正化の調整に伴い凍結
- ・令和3年12月
立川競輪場施設改修工事（第2期）修正計画を市議会総務委員会へ報告
- ・令和4年3月
立川競輪場施設改修工事（第2期）基本設計を市議会総務委員会へ報告

2. 課題

- ・塀で覆われた閉鎖的な施設
- ・来場者数減少に伴う開催エリアの適正化
- ・耐震性能が不明な施設を継続利用
- ・総事業費45.1億円では当初計画のまま工事を進めることが困難

3. 施設改修工事（第2期）基本設計概要

- ・修正計画方針
施設改修コンセプト及び当初計画で予定していた敷地内ゾーニングを維持しつつ、新築建築物の大幅抑制及び総事業費に収まるよう仕様の見直しを行う。
- ・主な工事設計内容
投票本館等の耐震性能が不明な施設の解体
市民開放エリア及び中間エリアの造成
正門棟・ステージ棟・トイレ棟及び裏門棟の新設
第2スタンド等の改修
- ・事業費
約16.0億円（設計費等を含む）（総事業費約45.1億円）

4. 今後のスケジュール（予定）

- ・実施設計 令和4年4月～令和5年3月
- ・工事説明会 令和5年7月～令和5年8月
- ・工事 令和5年9月～令和7年3月

立川競輪場施設改修工事(第2期) 基本設計 詳細資料

立川市
公営競技事業部事業課
行政管理部施設課



◇施設改修コンセプト



市民に愛される競輪場

施設改修基本計画では・・・		(※)・・・施設改修工事(第1期)にて対応済 具体的な施設整備等の対応方針は・・・
芝生観覧席などを設置した広場	→	・市民開放エリア、中間エリアを新設し、市民の丘(※)へと続く大きな憩いの場を創出します。
イベント等に使用できる施設	→	・中間エリア等を競輪開催イベント日以外は開放します。 ・中間エリア等を地域の催し等として貸出します。

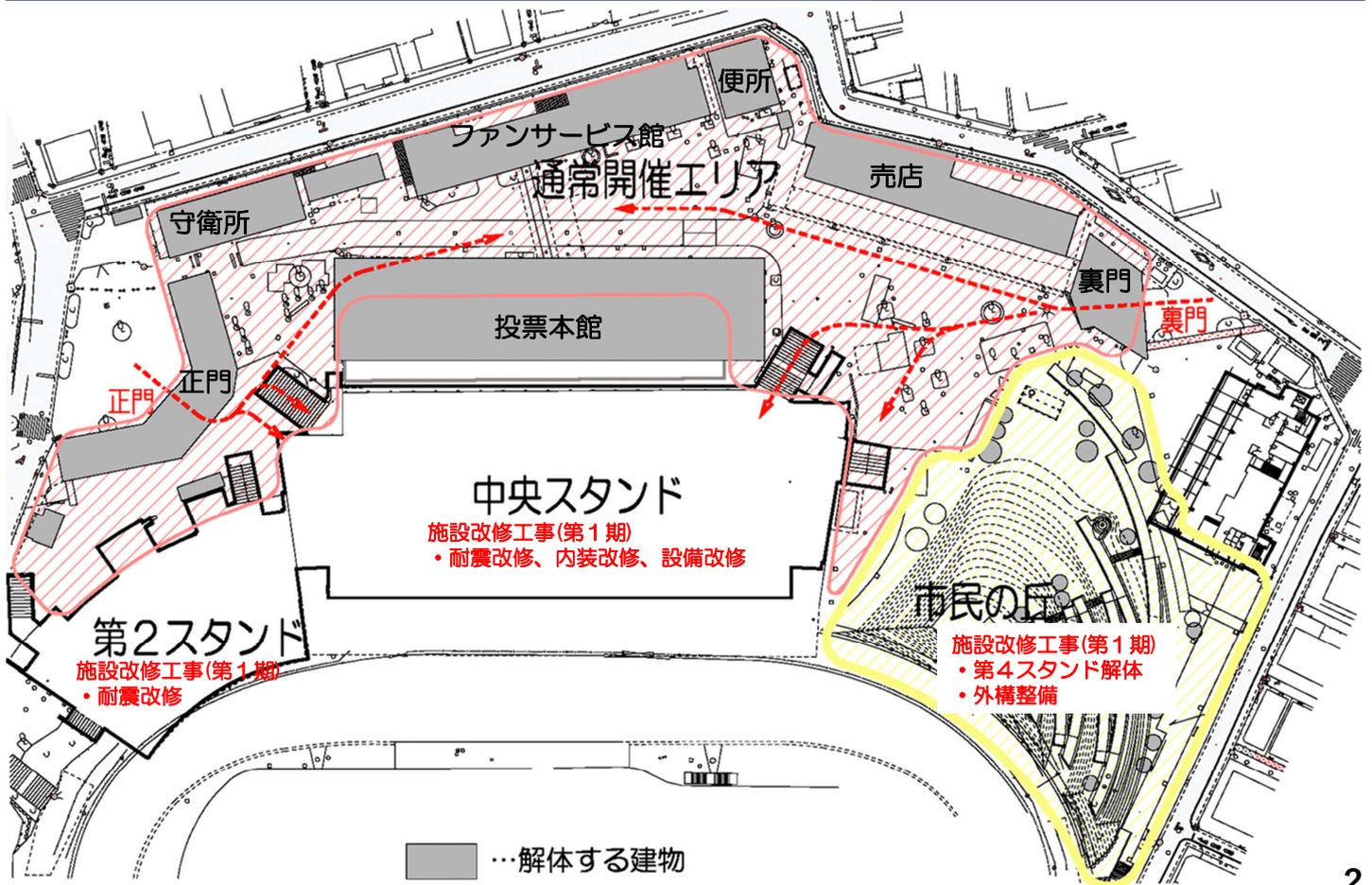
安定的な事業収益を確保できる競輪場

施設改修基本計画では・・・		具体的な施設整備等の対応方針は・・・
施設のコンパクト化	→	・各部門の連携と効率化を向上させる為、第2スタンド等に管理機能を集約します。 ・中間エリアを利用した柔軟なレイアウト設定により開催規模に応じた施設利用とします。
効率的な設備への更新	→	・中央スタンド(※)及び第2スタンドの老朽化した設備を更新します。 ・施設改修工事(第2期)の改修範囲については省エネ再エネ東京仕様(都財務局)に基づき環境及び省エネ等に配慮します。

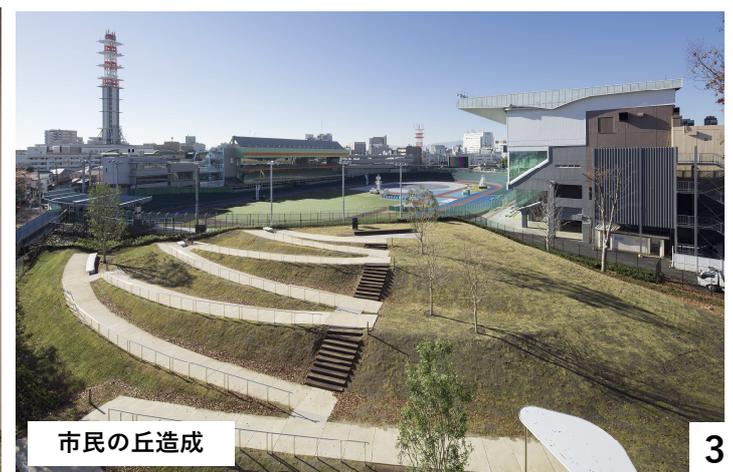
防災機能を強化した競輪場

施設改修基本計画では・・・		具体的な施設整備等の対応方針は・・・
施設の耐震性能の確保	→	・中央スタンド、第2スタンドの耐震補強(※)及び耐震性能不明な建築物を解体します。
地域防災計画に伴う防災機能強化	→	・中間エリア等のオープンスペースを災害派遣部隊受入施設等としての活用及び災害用トイレ等を設置します。

◇場内配置図（現在）



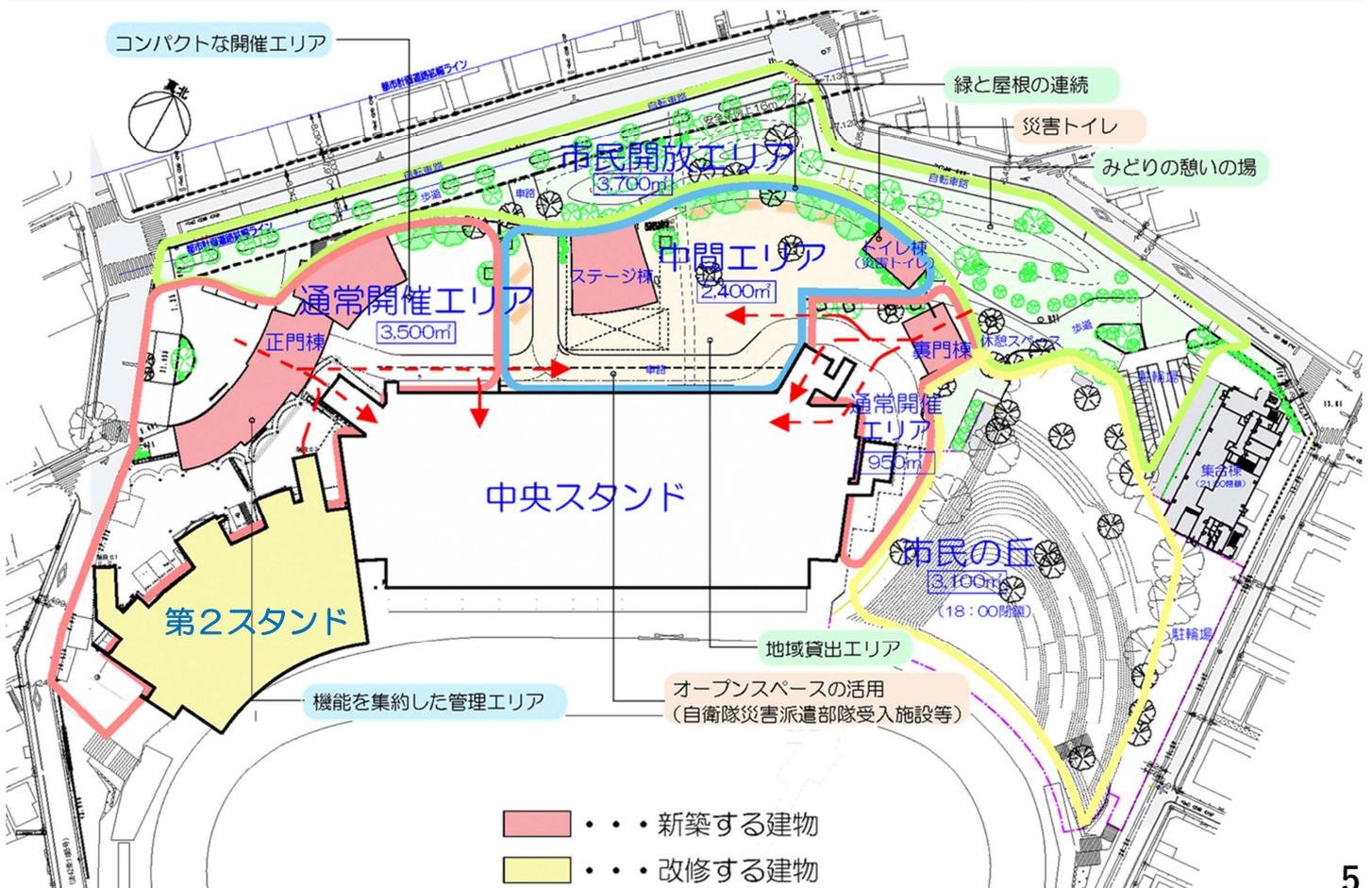
◇施設改修工事（第1期）



◇施設改修当初計画

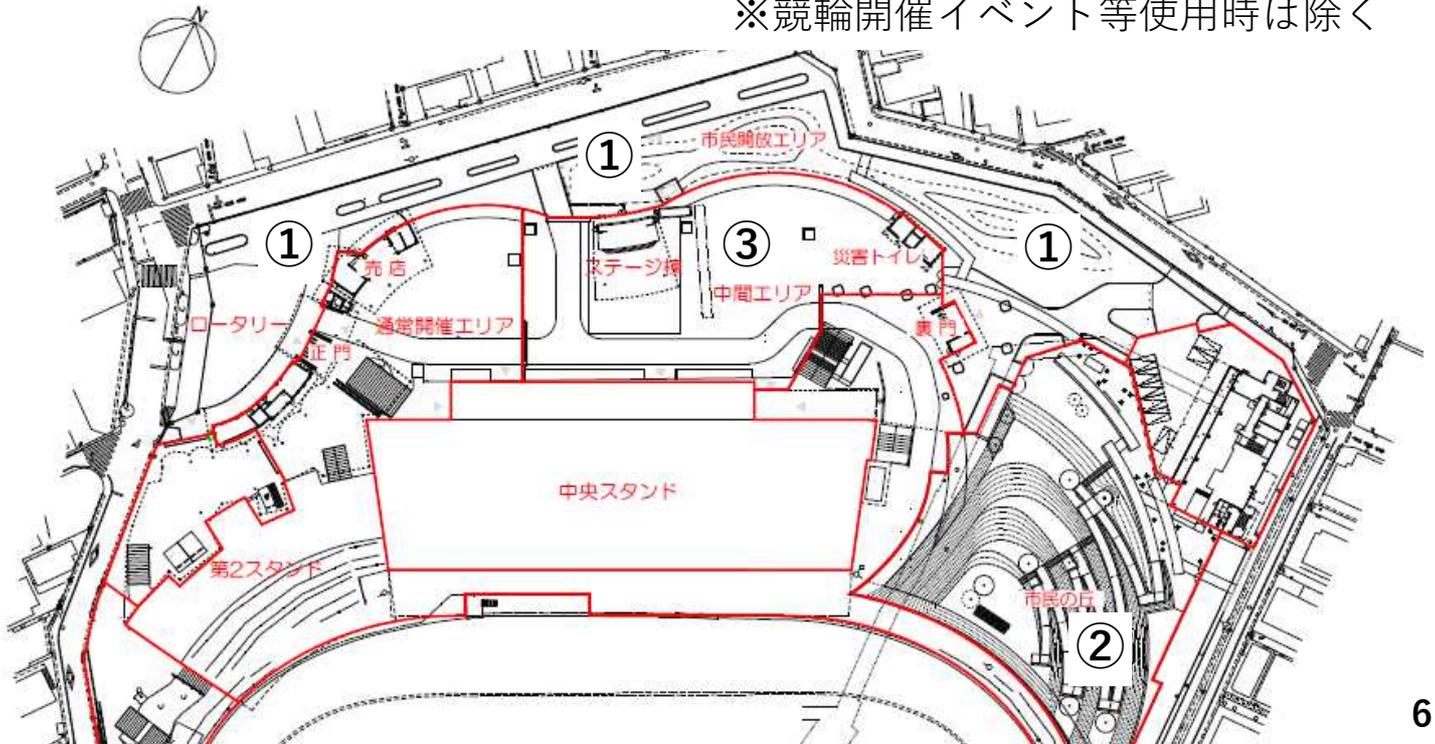


◇施設改修工事（第2期）



◆施設の利用時間

- ①市民開放エリア・・・24時間開放
- ②市民の丘・・・(夏期)6:00～18:00 (冬期)6:00～17:00
※KERINグランプリシリーズは除く
- ③中間エリア・・・(夏期)8:00～18:00 (冬期)8:00～17:00
※競輪開催イベント等使用時は除く

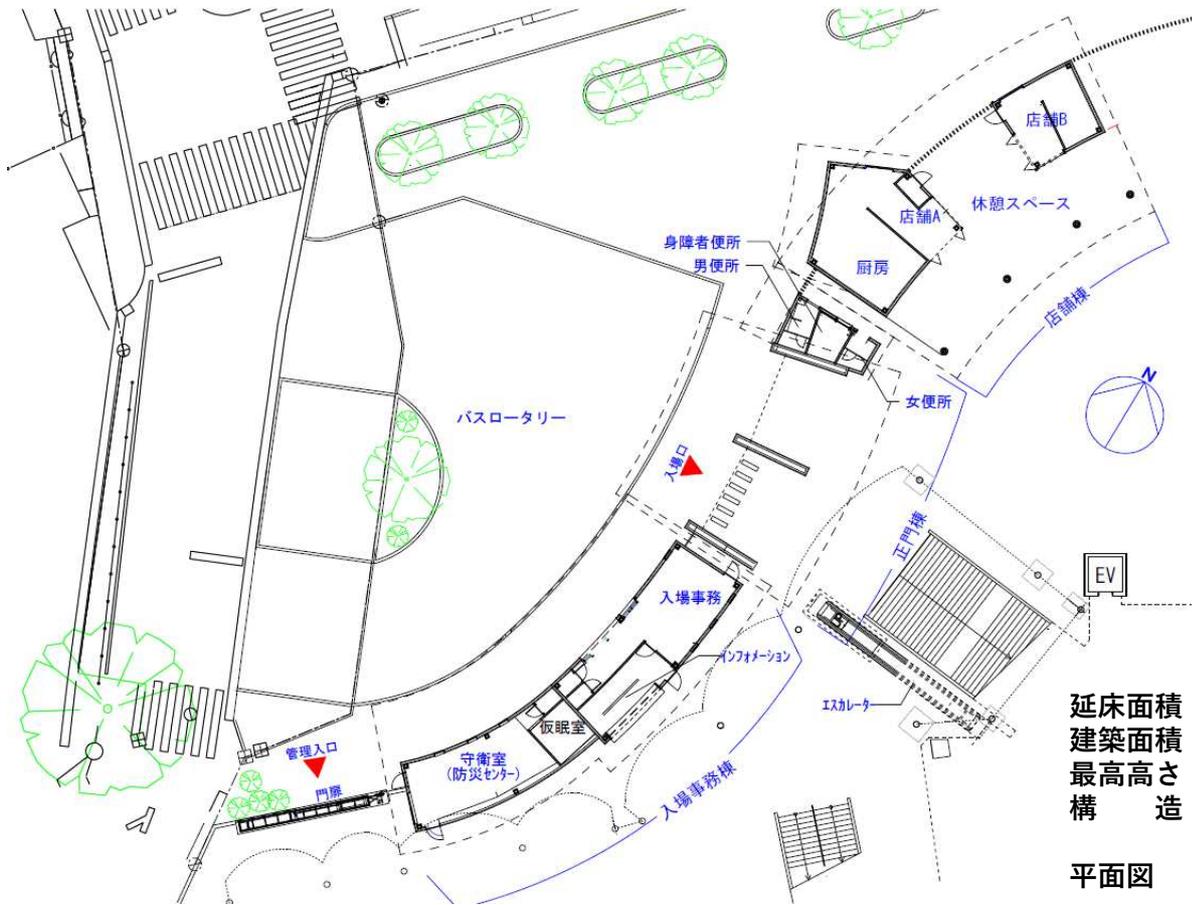


◆工事の概要

< 工事費 >					< 新築工事 >				
	概算工事費(円)				床面積	※構造	階数	概算工事費(円)	
解体工事	205,000,000				正門棟	235㎡	S	1	129,000,000
新築工事	269,000,000				ステージ棟	186㎡	S	1	61,000,000
改修工事	681,000,000				便所棟	46㎡	S	1	61,000,000
外構工事	367,000,000				裏門棟	46㎡	S	1	18,000,000
合計	1,522,000,000				小計				269,000,000
					< 改修工事 >				
					改修面積	※構造	階数	概算工事費(円)	
					第2スタンド	1,662㎡	SRC	4	629,000,000
					その他(中央スタンド一部)				52,000,000
					小計				681,000,000
< 解体工事 >					< 外構工事 >				
	床面積	※構造	階数	概算工事費(円)	造成面積	舗装仕様	概算工事費(円)		
投票本館・歩道橋	2,400㎡	RC・S	2	84,000,000	市民開放エリア	カーアスファルト舗装	88,000,000		
正門棟	350㎡	RC	1	12,250,000	中間エリア	目地模様カー舗装 人工芝	175,000,000		
守衛所・警備棟	600㎡	RC・S	2	21,000,000	通常開催エリア	目地模様カー舗装 バンク用舗装	92,000,000		
ファンサービス館	800㎡	S	2	16,000,000	その他(周囲位置指定道路の復元等)		12,000,000		
売店棟	490㎡	S	1	9,800,000	小計		367,000,000		
裏門棟・便所他	450㎡	RC・S	1	15,950,000					
外構舗装	7,500㎡	—	—	46,000,000					
			小計	205,000,000					

◇工事の内容（新築）

【正門棟（平面図）】

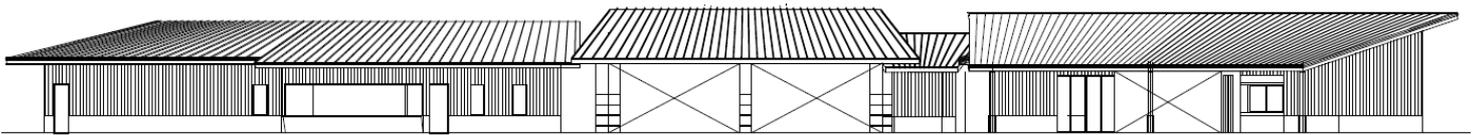


延床面積 235.00㎡
 建築面積 446.45㎡
 最高高さ 5.28m
 構造 鉄骨造

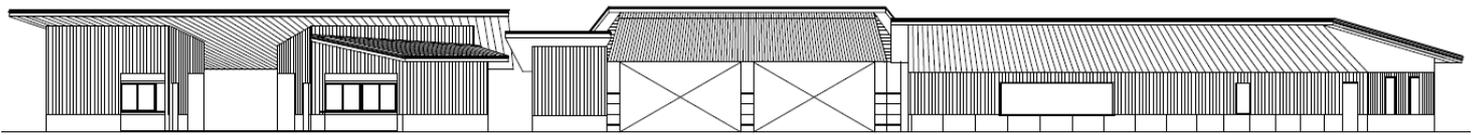
平面図 8

◇工事の内容（新築）

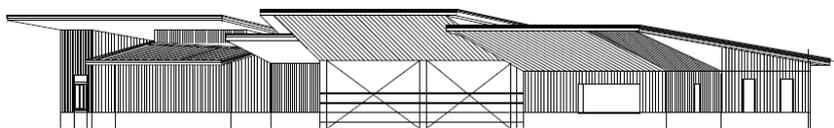
【正門棟（立面図）】



東立面図（競輪場内側から）



西立面図（ロータリー側から）



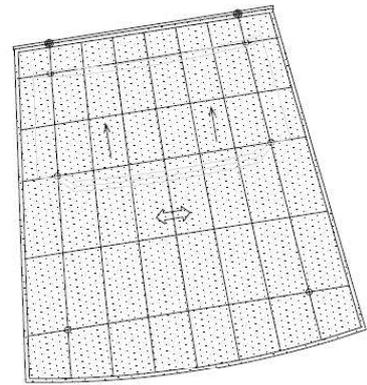
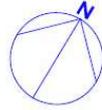
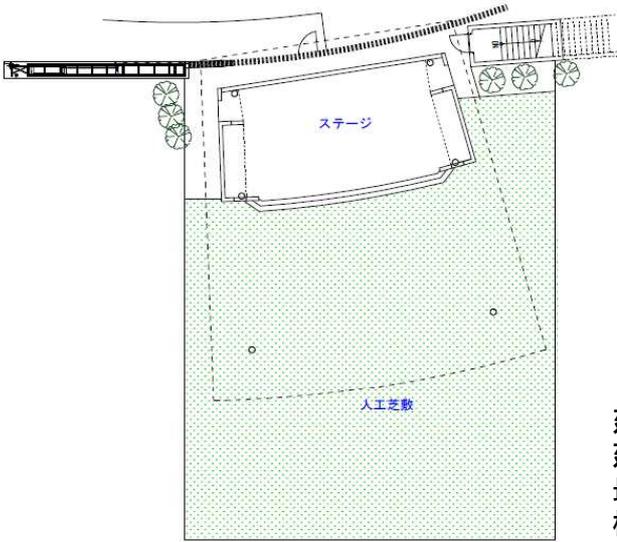
南立面図



北立面図

◇工事の内容（新築）

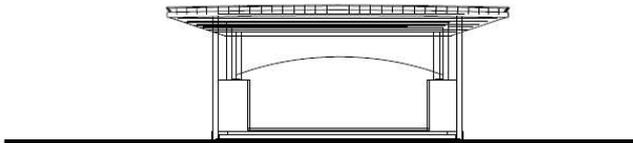
【ステージ棟（平面図・立面図）】



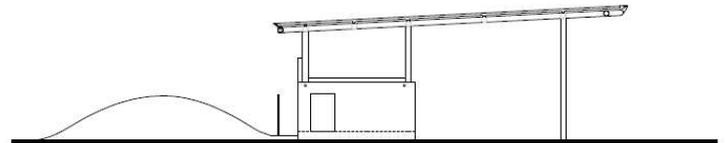
屋根伏図

延床面積 186.84㎡
 建築面積 186.84㎡
 最高高さ 6.67m
 構造 鉄骨造

平面図



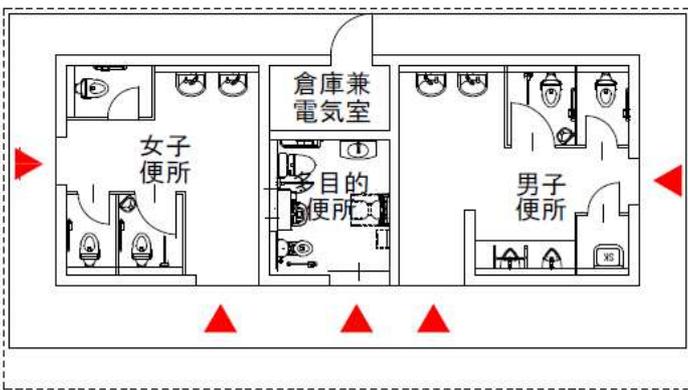
正面立面図



側面立面図

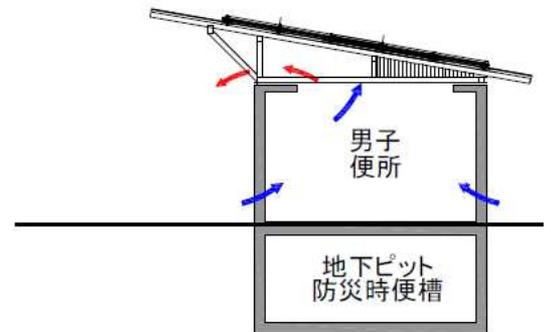
◇工事の内容（新築）

【トイレ棟（平面図・立面図）】

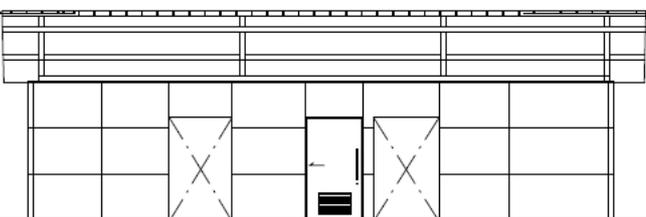


平面図

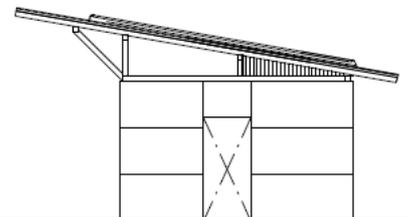
延床面積 46.75㎡
 建築面積 46.75㎡
 最高高さ 4.10m
 構造 鉄筋コンクリート
 （一部鉄骨造）



断面図



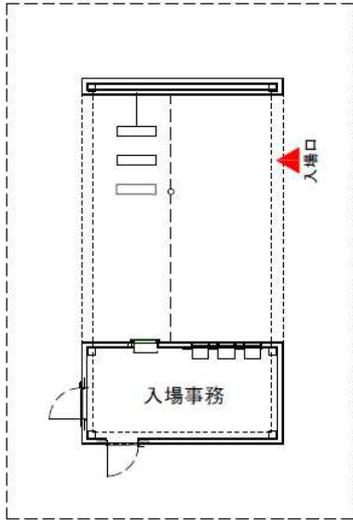
南立面図



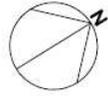
東立面図

◇工事の内容（新築）

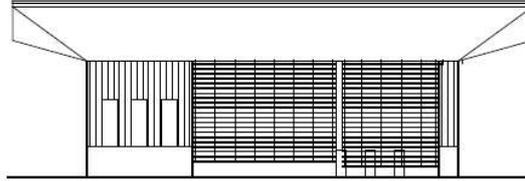
【裏門棟（平面図・立面図）】



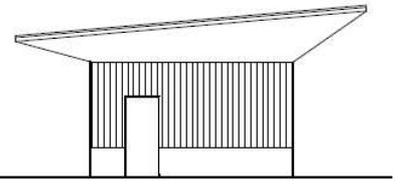
平面図



延床面積 46.50㎡
 建築面積 46.50㎡
 最高高さ 4.50m
 構造 鉄骨造



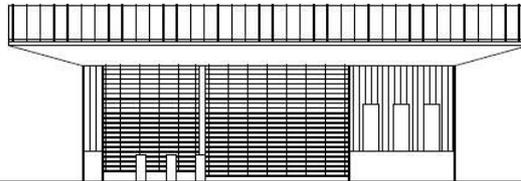
東立面図（競輪場外側から）



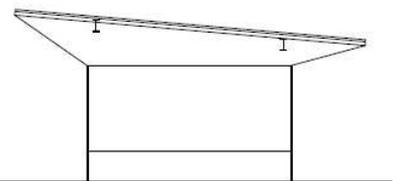
南立面図



断面図



西立面図（競輪場内側から）

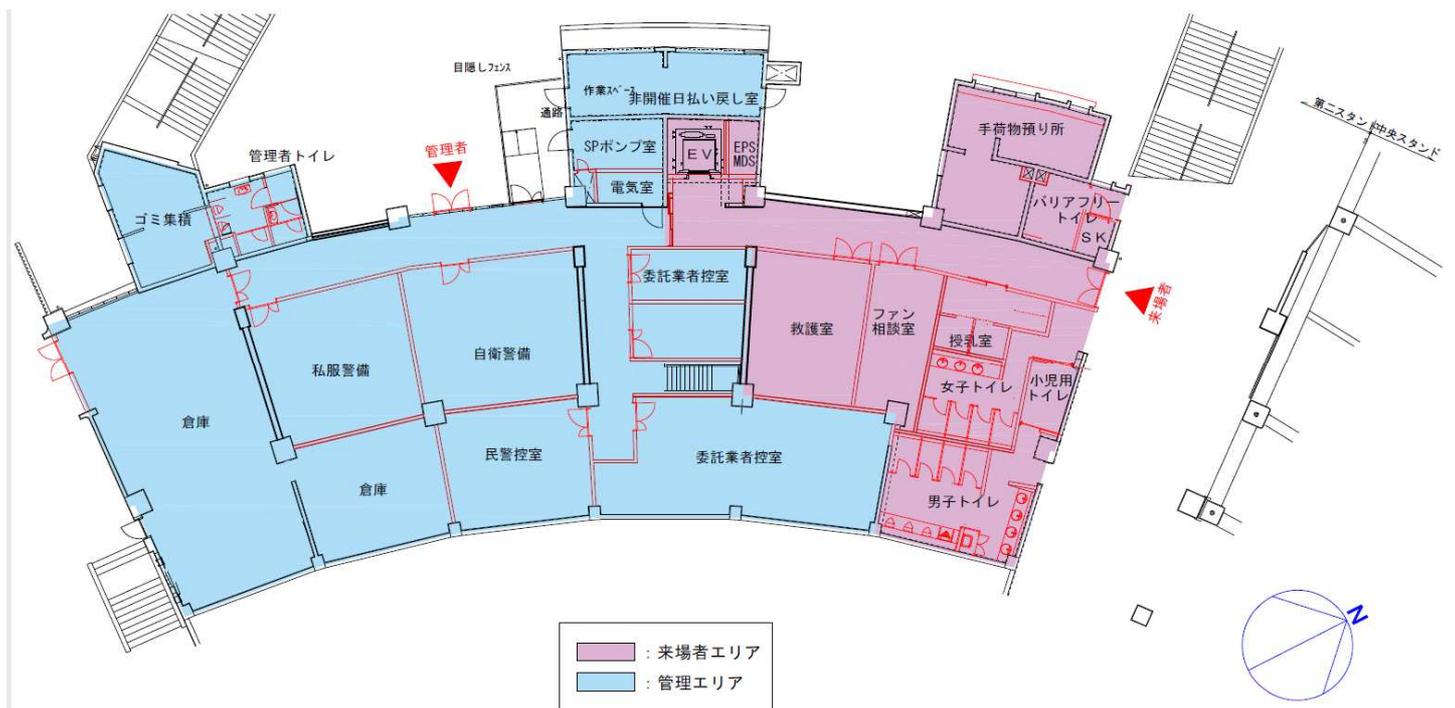


北立面図

12

◇工事の内容（改修）

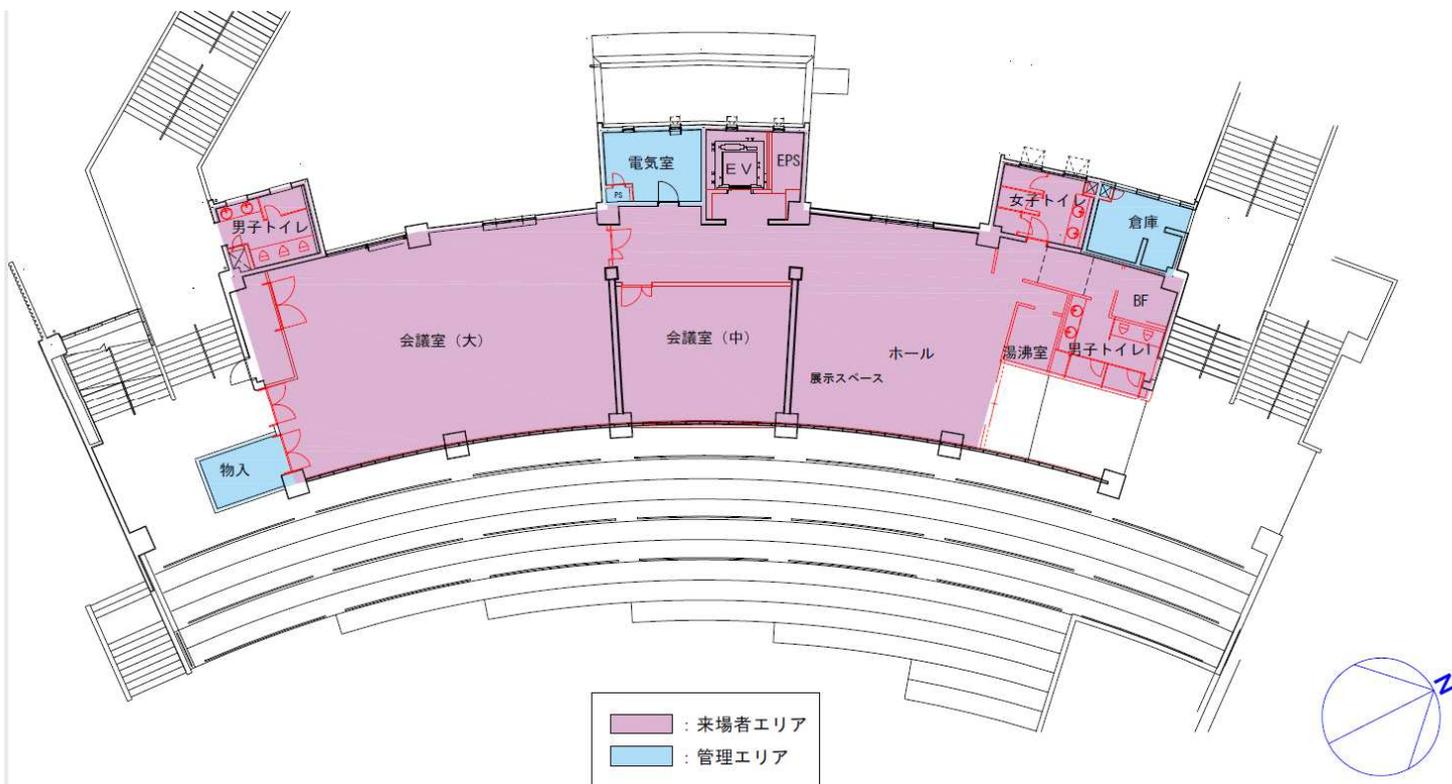
【第2スタンド1階（平面図）】



13

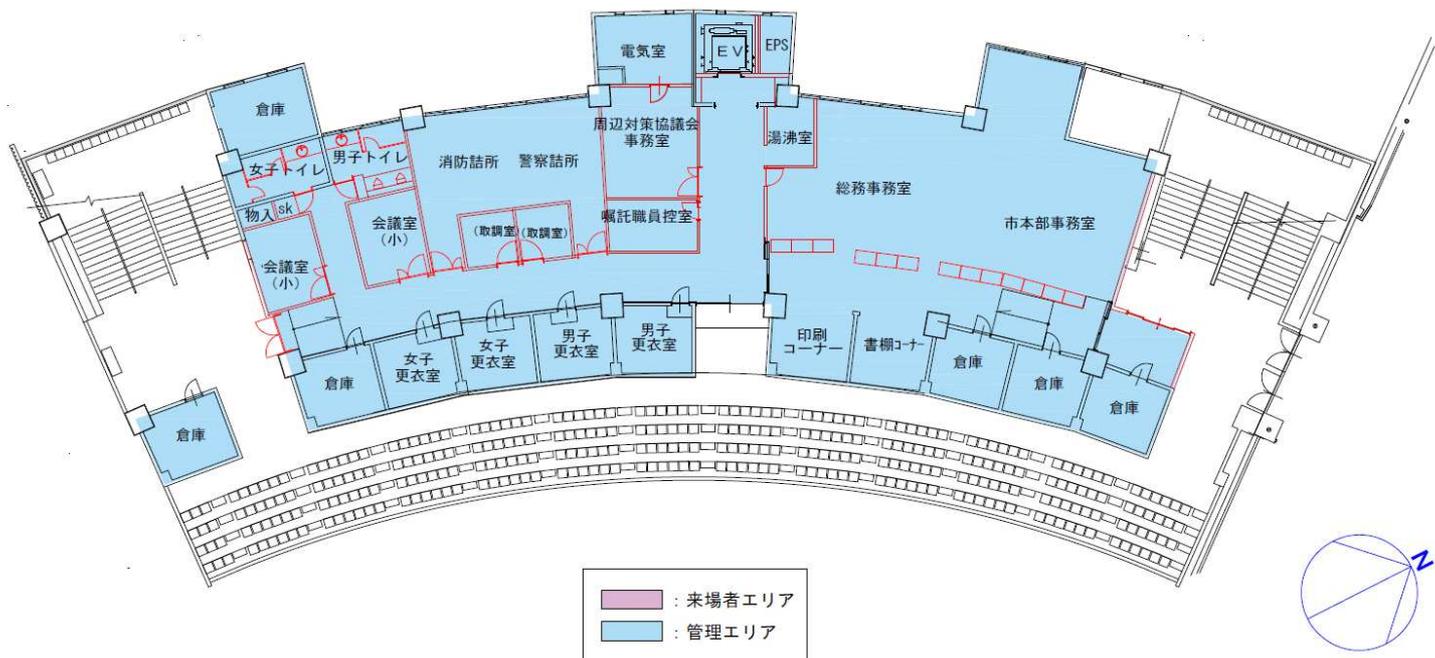
◇工事の内容（新築）

【第2スタンド2階（平面図）】



◇工事の内容（改修）

【第2スタンド3階（平面図）】



◇工事の内容（防災機能）

【中間エリア等のオープンスペースの活用】

中間エリア等のオープンスペースを立川市地域防災計画に位置付けられている災害派遣部隊受入施設等として活用できるよう整備します。また、災害時の支援物資の集配拠点としても活用できるように、大型車両の進入可能となるように整備を進めます。



支援物資集配拠点

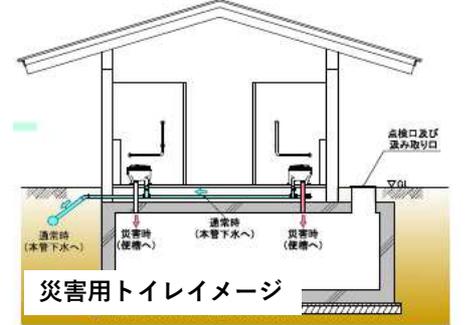
【備蓄倉庫の確保】

競輪場内の空きスペースを利用して、現状と同等の防災備蓄品を確保できるようにします。

【災害用トイレの設置】

災害時に停電及び断水になっても利用できるレジリエンストイレを計画します。排水管が分断してしまった場合についても、汲み取り式トイレとして利用可能な「し尿貯留槽付トイレ」を設置します。

また、多くの人数に対応できるよう、マンホールトイレも整備します。



災害用トイレイメージ

【応急給水栓の設置】

中間エリアに応急給水栓を整備します。応急給水栓は、簡単な手順でホースと組み立て式蛇口を取り付けることができます。地域の防災訓練として活用できるようにします。



応急給水栓イメージ

◇工事の内容（環境配慮）

【環境配慮】

「2030年までに2000年比で温室効果ガス排出量を30%、エネルギー消費量を38%削減」という目標達成に向け、東京都では率先的取組として、公共建築物の改築等において、建築物の熱負荷の低減、最新の省エネ設備、多様な再エネ設備の導入等により、エネルギーの使用の合理化を図っております。

本工事においても建物用途・規模の技術項目を東京都の基準を参考とし、施設の特性等に応じて右表の設備等導入を計画します。



立川市役所 屋上
太陽光パネル

技術項目		配慮内容	正門棟 (新築)※1	ステージ (新築)※1	災害トイレ (新築)※1	裏門棟 (新築)※1	第2ｽﾀｼﾞｱ等 (改修)※2	
建築	外壁断熱	屋根断熱	●	-	-	●	○※3	
		外壁断熱	●	-	-	●	●	
	開口部	複層ガラス(Low-E)	●	-	-	●	●	
		気密サッシ(A-4相当)	●	-	-	●	●	
		日射遮蔽	●	●	●	●	○※4	
		建物(屋上・壁面)緑化	対象外	対象外	対象外	対象外	●	
電気		雨水利用	対象外	対象外	対象外	対象外	-	
		エコマテリアル	●	●	●	●	●	
		デマンド監視装置(電力監視装置)	電力ピーク対策	対象外	対象外	対象外	対象外	
	発電	太陽光発電設備	再エネ	●	-	●	●	
	変圧器	トランスformer変圧器 (2014年基準)	高効率	対象外	対象外	対象外	対象外	
	照明		LED照明(ベースライト)	高効率	●	-	-	●
			屋光運動制御システム	最適化	●	-	-	-
			スイッチ回路の細分化	最適化	●	●	●	●
			人感センサー制御	最適化	●	-	●	-
			LED照明(ダウンライト)	最適化	●	●	●	●
LED誘導灯			高効率	●	-	●	●	
	LED照明(外構)	高効率	●	●	●	-		
	集中管理コントローラー	最適化	●	-	-	●		
コンセント	待機電力削減システム	最適化	対象外	対象外	対象外	対象外		
機械設備		ハイグレード高効率パッケージエアコン	高効率	●	-	-	●	
		集中管理コントローラー	最適化 電源ピーク対策	●	-	-	-	
	換気設備	全熱交換機	高効率	●	-	-	-	
		高効率ファン(三相)	高効率	対象外	対象外	対象外	対象外	
	衛生設備	節水器具	資源の有効利用	●	-	●	-	
		トイレ撥音装置	資源の有効利用	●	-	●	-	
高効率熱湯器		高効率	●	-	-	-		

※1 「省エネ・再エネ東京仕様」技術項目例「S造2階建庁舎300㎡未満」より引用

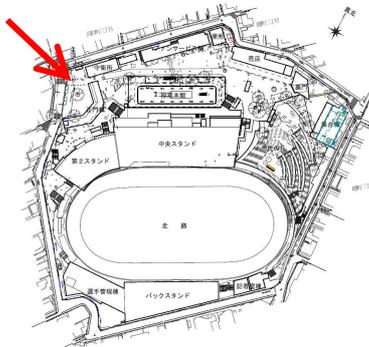
※2 「省エネ・再エネ東京仕様」技術項目例「RC造4階建庁舎1,000㎡以上5,000㎡未満」より引用

※3 第1期工事で実装済

※4 既存建物で実装済

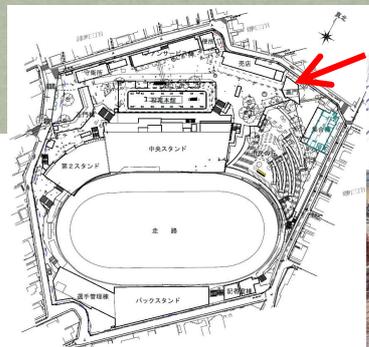
◇イメージ図

【正門前】



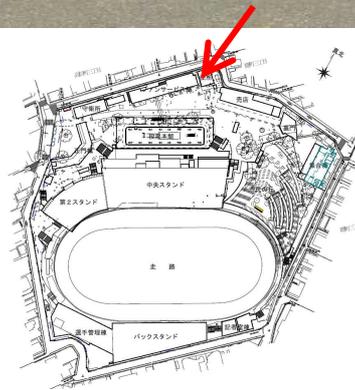
◇イメージ図

【裏門前】



◇イメージ図

【北東角】



20

◇イメージ図

【中間エリア】



①目地模様カー舗装



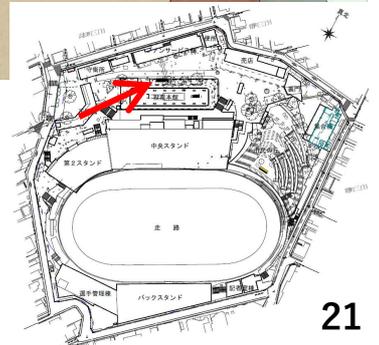
④カーアスファルト舗装



③バンク用舗装



②人工芝



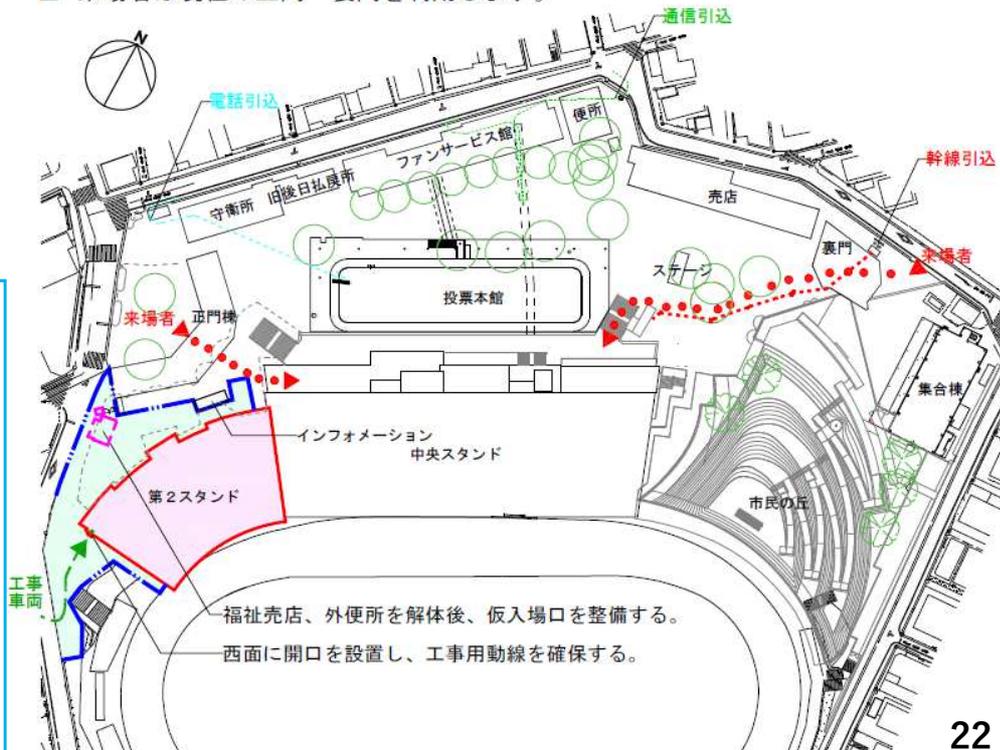
21

◇工事ステップ①

【令和5年（2023年）9月～12月】



- 福祉売店、正門前便所を解体。
- 第2スタンド内の改修工事を着工。
工事関係の主たるルートは第2スタンド南の門扉から確保します。
- 来場者は現在の正門・裏門を利用します。



◇工事ステップ②

【令和6年（2024年）1月～2月】



- 正門を閉鎖し、来場者は裏門及び、守衛所前を仮入場門として利用します。
- 投票本館に仮手荷物預かり所、仮インフォメーションを設置し正門棟、ステージ、売店棟、便所を解体します。
- 第2スタンド内のエレベーター工事を除く内部改修が終了し使用開始します。
- エスカレーター躯体工事を開始します。

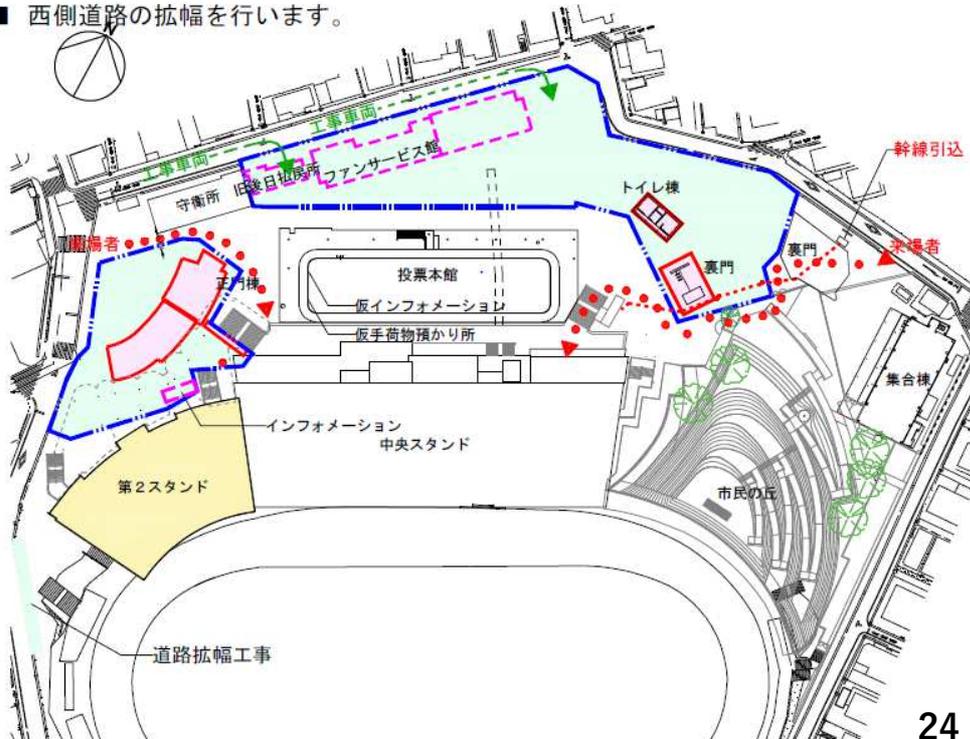


◇工事ステップ③

【令和6年（2024年）3月～6月】



- 第2スタンド改修が完了。投票本館の管理機能を移転します。その後、旧後日払戻所、ファンサービス館、インフォメーション棟の解体を行います。
- 守衛室・正門、裏門棟、トイレ棟の新築工事を着手します。裏門の工事中は市民の丘を一部通過します。
- 西側道路の拡幅を行います。



24

凡例

- ▶ 来場者の動線
- ▶ 工事車両の動線
- — — — 仮囲い
- 工事エリア
- 工事建物
- 解体建物
- 竣工建物

◇工事ステップ④

【令和6年（2024年）7月～8月】



- 守衛室・正門、が完成し、利用開始します。裏門、トイレ棟は引き続き工事中。
- 守衛室、投票本館を解体します。
- 地下通路階段を着工します。幹線引込工事をを行います。
- 正門側の通常開催エリアの外構を整備します。エスカレーター設備を設置します。



25

凡例

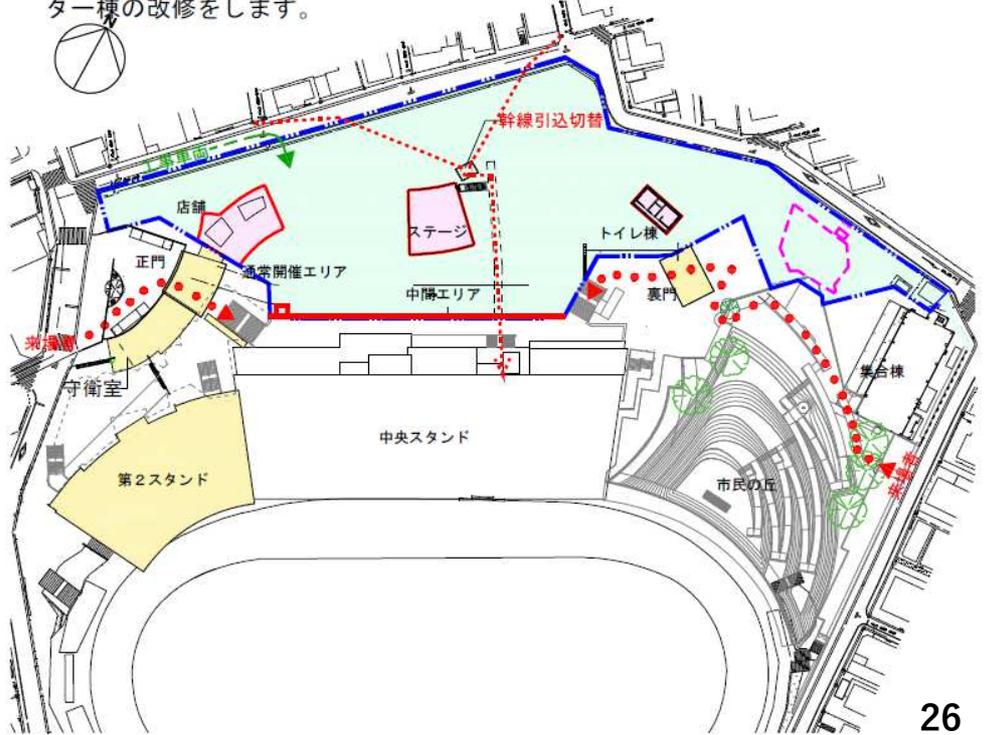
- ▶ 来場者の動線
- ▶ 工事車両の動線
- — — — 仮囲い
- 工事エリア
- 工事建物
- 解体建物
- 竣工建物

◇工事ステップ⑤

【令和6年（2024年）9月～12月】



- 店舗を着工します。ステージ棟を着工します。
- 新設の裏門を開放します。トイレ棟は引き続き工事中となります。
- 既存裏門棟を解体します。裏門側の市民開放エリアの外構を整備します。
- エスカレーター使用開始します。中央スタンド北側の外壁面、身障者エレベーター棟の改修をします。



凡例

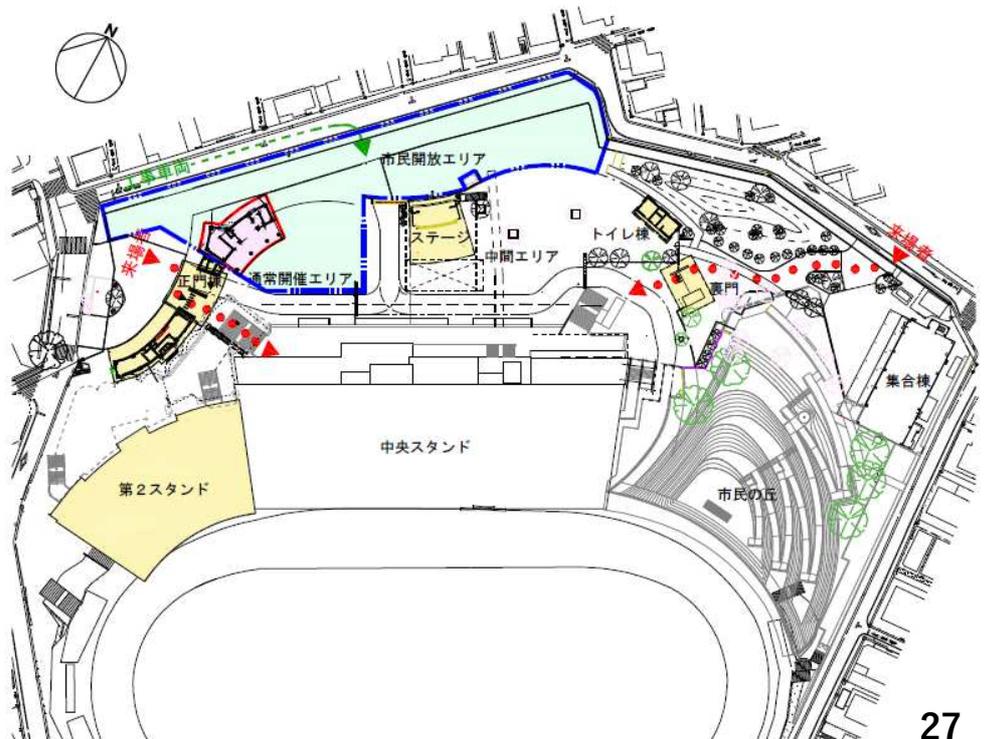
- ▶ 来場者の動線
- ▶ 工事車両の動線
- 仮囲い
- 工事エリア
- 工事建物
- 解体建物
- 竣工建物

◇工事ステップ⑥

【令和7年（2025年）1月～3月】



- ステージ棟、トイレ棟を完成させ、中間エリアを部分的に利用開始します。
- 裏門側の市民開放エリアが完成し、裏門ルートを利用開始します。
- 店舗棟が完成し、続いて周辺の外構工事及び市民開放エリアを完成させます。



凡例

- ▶ 来場者の動線
- ▶ 工事車両の動線
- 仮囲い
- 工事エリア
- 工事建物
- 解体建物
- 竣工建物